

ムギ類赤かび病情報第2号

平成27年 4月17日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

今後の天候に注意！

名古屋地方气象台4月16日発表の1か月予報によれば、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。しかし、期間のはじめは低気圧や前線の影響で、曇りや雨の日が多い見込みです。

このため、この時期に出穂期や開花期を迎えるほ場では、本病の感染に好適な条件となる可能性があります。

感染予防のための防除時期は、開花期（出穂5～10日後）です。適期に必ず防除を実施しましょう。

「きぬあかり」では、すでに防除適期となったほ場もありますので、ほ場ごとの生育状況に注意し、適期防除に努めましょう。なお、オオムギでは、天候が回復次第、防除を実施しましょう。

赤かび病の発生は、ムギの出穂期以降の平均気温が18℃を越え、湿度が高い状態が数日続く場合に多くなります。

このような気象条件となった場合は、1回目の防除から約7～10日後に2回目の防除を実施しましょう。

表 ムギ類赤かび病の主な防除薬剤

作物名	薬剤名	使用時期	本剤の使用回数	薬剤の系統
麦類	トリフミン水和剤	収穫14日前まで	3回以内	EBI
	ワークアップ乳剤	収穫7日前まで	3回以内	EBI
小麦	ベルコート水和剤	収穫21日前まで	3回以内 (出穂期以降は1回以内)	グアニジン
	ストロビーフロアブル	収穫14日前まで	3回以内	ストロビルリン
	トップジンM水和剤	収穫14日前まで	3回以内	ベンズイミダゾール
	トップジンMゾル	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は2回以内)	
	ベフラン液剤12.5	収穫14日前まで	3回以内	グアニジン
	ベフラン液剤25	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は1回以内)	
	シルバキュアフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	EBI
	チルト乳剤25	収穫3日前まで	3回以内	EBI
トリフミン乳剤	収穫3日前まで	3回以内	EBI	
無人ヘリコプター用				
作物名	薬剤名	使用時期	本剤の使用回数	薬剤の系統
麦類(大麦を除く)	ワークアップフロアブル	収穫7日前まで	3回以内	EBI
小麦	トップジンMゾル	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は2回以内)	ベンズイミダゾール
	チルト乳剤25	収穫7日前まで	3回以内	EBI
	シルバキュアフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	EBI